ヤンマー慣行たまねぎ苗移植機

PH2,TW（TW24·VW）

往復4条植え

PH2,TW

PH2,TW24

より使いやすく、高精度に。

■主要諸元

名称				ヤンマー慣行たまねぎ苗移植機		
型式名				PH2		
区分				TW 標準 （往復4条：条間20cm）	TW24 ガイドローラ・かん水装置付 （往復4条：条間24cm）	VW 株間切替レバー付 （往復4条：条間20cm）
機体寸法	全長		(mm)	1935	2315	1935
機体寸法	全幅		(mm)	1260	1260	1260
機体寸法	全高		(mm)	1260	1260	1260
機体質量（重量）			(kg)	215	235	215
エンジン	型式名			GB100LN		
エンジン	種類			空冷4サイクルエンジン		
エンジン	総排気量		(L{cc})	0.098{98}		
エンジン	定格出力/回転速度		(kW{PS}/rpm)	1.6{2.2}/1800		
エンジン	最大出力		(kW{PS})	2.2{3.0}		
エンジン	使用燃料			自動車用無鉛ガソリン		
エンジン	燃料タンク容量		(L)	2.0		
エンジン	始動方式			リコイルスタータ式		
走行部	車輪	前輪		空気入りタイヤ φ425	ゴムラグタイヤ φ460	空気入りタイヤ φ425
走行部	車輪	後輪		ゴムラグタイヤ φ600		
走行部	トレッド調節方式			六角パイプスライド方式		
走行部	トレッド		(mm)	1000～1350		
走行部	変速段数		(段)	前進2・後進1×2（副変速）		
走行部	走行速度	植付け	(m/s)	0.085～0.167		
走行部	走行速度	路上走行	(m/s)	1.0		
走行部	車体昇降制御			油圧自動追従方式		
走行部	車体昇降方式			前後昇降・平行リンク		
植付部	植付条数			2		
植付部	条間		(mm)	200〈240〉※1	240〈200〉※1	200〈240〉※1
植付部	適応うね高さ		(mm)	125～275		
植付部	植付株間調節方式			無段プーリーハンドル調節		ギヤ3段＋無段プーリー
植付部	植付株間		(mm)	100～130		100～270
植付部	植深さ調節		(段)	有段（15段）		
植付部	植付方式			開孔器		
植付部	苗供給方式			ロータリーポット供給方式		
作業能率			(時/10a)	5～6（2人作業時）		
予備苗搭載数				慣行苗で4000本程度		
適応苗 ※2				慣行たまねぎ苗 ヤンマー野菜トレイ20·25角		慣行たまねぎ苗 ヤンマー野菜トレイ20·25角
安全鑑定番号				27128		

※1.開孔器を左右入れ替えにより、条間を変更できます。
※2.草丈15cm程度。

■シリーズ構成

PH2	TW	たまねぎ	往復4条用
PH2	TW24	たまねぎ	往復4条用
PH2	VW	たまねぎ、その他野菜	往復4条用

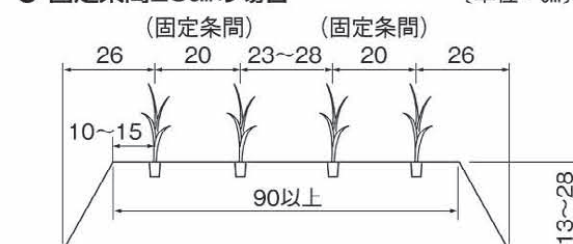
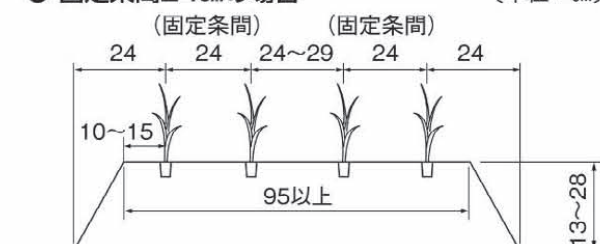
■オプション

名称	商品コード	備考
灌水装置	KS-PN2A,BAA	移植とかん水が同時に行え、苗の活着を助けます。 ・タンク容量：20L×2個 ※ポリタンクは別売
うねガイドローラ	GR-PN2	PH2,TW24：標準装備品
作業灯仕組	7C1250-75000	

■適応うね形状

● 固定条間20cmの場合　〔単位：cm〕

● 固定条間24cmの場合　〔単位：cm〕

（固定条間）　（固定条間）
24　24　24～29　24　24
10～15
95以上
13～28

ヤンマー株式会社
〒530-8311 大阪市北区鶴野町1番9号
http://www.yanmar.co.jp

このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。

この印刷物は植物油インキを使用しています。

⚠安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書はご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

●商品についてのご意見、ご質問は下記へ

2012年8月作成②01114-J00360 1112Ⓗ

より使いやすく、高精度に。

ほ場で際立つ洗練された新デザイン!

ヤンマー
慣行たまねぎ苗移植機
PH2,TW（TW24・VW）

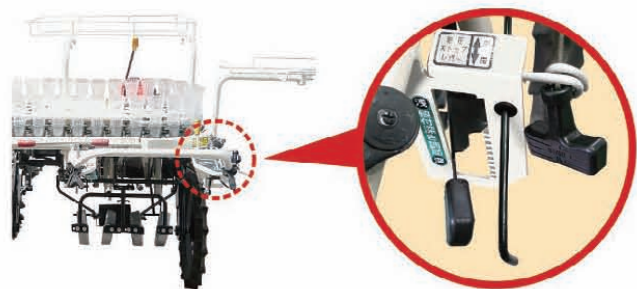
能率的な作業ができる。

操作レバーを手元に集中配置

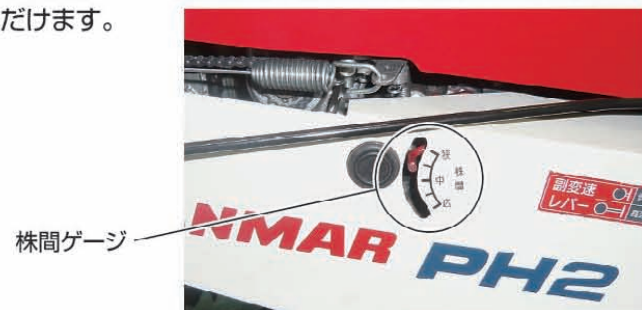
作業に必要な操作レバーはもちろん、油圧ストップレバーも手元に配置。全ての操作を能率的に行えます。

株間設定の目安がわかる。

株間ゲージ

株間の調節時、調節幅のどの位置にあるのかがひと目でわかる株間ゲージを採用。株間設定時の目安としてお使いいただけます。

うねを崩さずスムーズな旋回ができる。

開孔器上部停止機構

植付クラッチを「切」にしたとき、開孔器がすぐには停止せず、上部まで作動して停止します。開孔器が下がったまま旋回し、うねを崩したりマルチを破ったりする心配がありません。

クリーンなエンジンを搭載。

排ガス規制対応エンジン

日本陸用内燃機関協会の排ガス規制に対応したクリーンなエンジンです。

機械収穫にも最適。

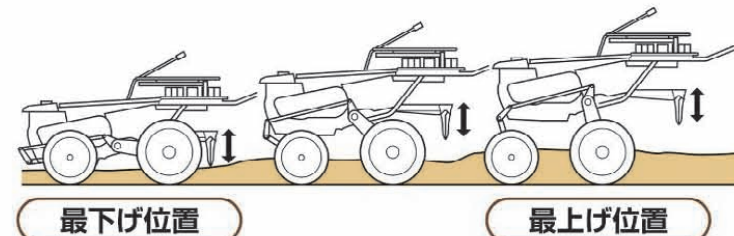
隣接2条植え

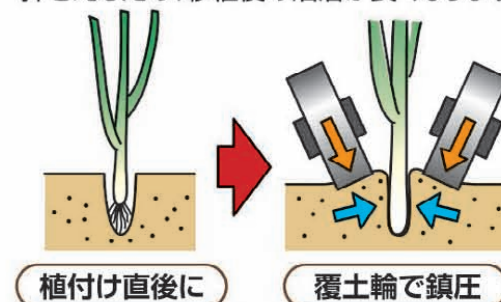
1度に2条、往復4条で植付けますから能率的。
隣接2条・往復4条植えで、条間が一定に保てますので、たまねぎ収穫機を導入した際にも、たまねぎを傷めることなく、効率良く収穫が行えます。

さまざまなほ場で安定した植付けを実現。

平行昇降と覆土輪

■平行昇降

機体が平行に昇降する平行リンク機構を採用。センサローラがうね上面の凹凸を感知して、油圧で平行に昇降しますので、植付深さ・植付姿勢が安定し、きれいな植付けを実現します。

■覆土輪

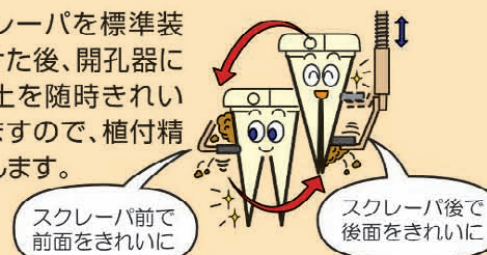
植付けと同時に覆土輪で鎮圧。根元をしっかり押さえるため、移植後の活着が良くなります。

● トレッドは作業に合わせて調節可能

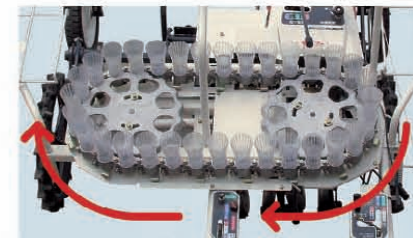
前輪・後輪トレッドは、100～135cmと作業に合わせて調節可能。軽トラックでの移動もラクに行えます。

● 裸地もマルチもOK

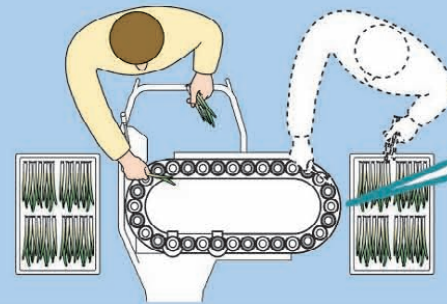
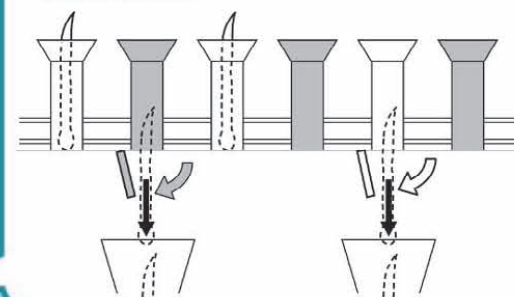
裸地栽培はもちろん、マルチ栽培でも開孔器でマルチを破りながら移植できます。

● 土を落として安定した植付精度を実現

前後スクレーパを標準装備。植付けた後、開孔器に付着した土を随時きれいに落としますので、植付精度が安定します。

1人作業、2人作業のどちらでもOK

- 1人作業でも2条分の苗を供給することができます。
- ロータリーポットは、ヤンマー独自のタイミング機構によって1人での苗供給作業の際も右、左のどちらからでも能率良く供給できます。もちろん、2人で供給すれば、さらに高能率です。
- 32個のロータリーポットが、ゆっくりと、スムーズに回転しますので、苗の供給がゆとりをもって行えます。

32連装ポット

2条植えが1人でできる

1つのテーブルに32個のポットが載った32連装ポットの採用で、1人作業が可能になりました。
それを可能にしたのが、ヤンマー独自のタイミング機構です。

ヤンマー独自のタイミング機構で余裕の作業!

ポットが32個あり、テーブルもゆっくり回るため、1人でも余裕を持って苗入れができます。